

## RHEOBYK-410

中極性溶剤型および無溶剤型塗料、PVCプラスチックおよび常温硬化型樹脂系に適した液体レオロジー添加剤  
非常に効果的なチキソトロピー流動性を付与してタレ止め性および沈降防止性を向上  
後添加が可能

### 製品データ

組成  
変性ウレアの溶液

一般性状  
本データシートに記載した数値は代表値であり、品質規格値ではありません。

有効成分: 52%  
密度 (20°C): 1.13 g/ml  
溶剤: N-メチルピロリドン  
引火点: 91 °C

貯蔵および輸送  
湿度の影響を受けやすいので、乾燥した場所で保管して下さい。貯蔵時にわずかにくもりが生じることがありますが、レオロジー特性への影響はございません。  
納入時に規定された貯蔵安定性は、製品が正しく取り扱われ、未開封で貯蔵された場合に適用されます。

### 適用分野

#### 塗料

特長  
塗料中で攪拌すると、本添加剤により3次元の網目構造が形成されます。その結果、チキソトロピー流動性が付与されるので、沈降防止性およびタレ止め性の向上に最適です。レベリング性への悪影響はございません。

推奨添加量  
配合の極性および固形分により、沈降防止を向上させるには、全配合に対して添加剤として0.2-1 %  
タレ止め性を向上させるには0.5-2 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

#### 添加方法

本添加剤は中程度のせん断力で攪拌しながら塗料に添加すれば、均一に、そして迅速に分散することができます。温度調整は不要です。本添加剤はミルベースに添加することも可能で、後添加による粘度調整にも適しています。

本添加剤が系に適していればレオロジー特性が付与されます。時間および極性に依存しますが、通常は添加後2時間から4時間で発現します。本添加剤は中極性の系に最適です。RHEOBYK-411は低極性の系に適しており、高極性の系および水系にはRHEOBYK-420が最適です。

#### 特記事項

ドライヤ(乾燥剤)を使用する場合、金属錯体が形成されて変色することがあります。その場合はレオロジー特性を確認して下さい。標準的な添加量であれば、黄変性への悪影響はございません。黄変しやすい系および高添加量を用いる系の場合には影響を確認して下さい。高反応性触媒を添加した系およびニトロセルロースを含有する系の場合には貯蔵安定性を確認して下さい。

### PVC プラスチゾル

#### 特長

液状の本添加剤により、各種PVCプラスチゾルのチキソトロピー性が向上します。プラスチゾルが迅速に製造および加工できるようになり、沈降防止性およびタレ止め性が向上します。RHEOBYK-410により、着色プラスチゾルの色浮き・色分かれが低減し、ゲルオープン中の塗料プロファイルのコントロール性が向上します。機械発泡PVC泡の泡安定性が向上します。

#### 推奨添加量

沈降防止性および色浮き防止性を向上させるためには、PVC樹脂に対して添加剤として0.1-0.5部  
タレ止め性の向上にはPVC樹脂に対して添加剤として0.3-1部

例外的に3部まで添加することができます。上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。  
最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

#### 添加方法

本添加剤はゆっくり攪拌しながらPVCプラスチゾルに後添加して下さい。  
配合によっては、初期チキソトロピー構造が発現するまでに4時間を要します。  
その一方で、シアアをかけた後は迅速に構造が再構築されます。

## 常温硬化型系

### 特長

本添加剤は、エポキシ、ウレタンおよびアクリル樹脂だけでなく、特定のポリエステル樹脂などの充填系、高反応タイプ注型樹脂の沈降防止に最適です。本添加剤を使用するとタレ止め性が向上しますが、レベリング性への悪影響はございません。一般に、RHEOBYK-410は低せん断力の場合にのみ増粘するので、高せん断力での塗装性への影響はございません。これは、3次元網目構造の形成によるものです。網目構造の立ち上がりに要する時間は系に依存します。網目構造の立ち上がりは時間依存性を有し、その結果、チキソロピー流動性により系の配向性が向上します。

### 推奨添加量

沈降防止性の向上には、全配合に対して添加剤として0.2-1 %  
タレ止め性の向上には、全配合に対して添加剤として0.5-2 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は試験を行い、決定して下さい。

### 添加方法

本添加剤は攪拌しながら添加し、均一に分散して下さい。温度調整は不要です。本添加剤は後添加による粘度調整に適しています。

### 特記事項

金属促進剤を併用すると変色あるいは硬化が遅延することがあります。

RHEOBYK-410

Data Sheet  
Issue 01/2021

ビツケミー・ジャパン株式会社  
本社:東京都新宿区市谷本村町3-29  
大阪:大阪市北区堂島浜1-4-4  
[www.byk.com/jp](http://www.byk.com/jp)



Additive Guide



**BYK-Chemie GmbH**  
P.O. Box 10 02 45  
46462 Wesel  
Germany  
Tel +49 281 670-0  
Fax +49 281 65735

[info@byk.com](mailto:info@byk.com)  
[www.byk.com](http://www.byk.com)

ACTAL®, ADD-MAX®, ADD-VANCE®, ADJUST®, ADVITROL®, ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK®-DYNWET®, BYK®-MAX®, BYK®-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKO2BLOCK®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAX®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, MINERAL COLLOID®, MINERPOL®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIFLO®, OPTIGEL®, PAPERBYK®, PERMONT®, POLYAD®, PRIEX®, PURE THIX®, RECYCLOBLEND®, RECYCLOBYK®, RECYCLOSSORB®, RECYCLOSTAB®, RHEOBYK®, RHEOCIN®, RHEOTIX®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL®, VISCOBYK® and Y 25® are registered trademarks of the BYK group.

The information herein is based on our present knowledge and experience. The information merely describes the properties of our products but no guarantee of properties in the legal sense shall be implied. We recommend testing our products as to their suitability for your envisaged purpose prior to use. No warranties of any kind, either express or implied, including warranties of merchantability or fitness for a particular purpose, are made regarding any products mentioned herein and data or information set forth, or that such products, data or information may be used without infringing intellectual property rights of third parties. We reserve the right to make any changes according to technological progress or further developments.

This issue replaces all previous versions – Printed in Germany